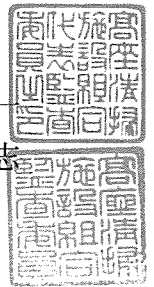




高 監 発 第 10 号
令和 7 年 9 月 5 日

高座清掃施設組合
組合長 内 野 優 様

高座清掃施設組合
代表監査委員 島 田 陽
監 査 委 員 金 江 大 志



令和 6 年度高座清掃施設組合一般会計歳入歳出決算審査意見書に
ついて (提出)

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項の規定に基づき審査に付された、令和 6 年度高座清
掃施設組合一般会計歳入歳出決算書及び決算附属書類について審査した結果、別添
のとおり意見書を提出します。

令和 6 年度

高座清掃施設組合

一般会計歳入歳出決算審査意見書

高座清掃施設組合監査委員

令和6年度高座清掃施設組合一般会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

1	審査の対象	1
(1)	令和6年度高座清掃施設組合一般会計歳入歳出決算書	1
(2)	政令で定める書類	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1
4	審査の結果	1
5	決算	1
(1)	組合の沿革と現状等	1
(2)	概要	3
(3)	歳入決算状況	4
(4)	歳出決算状況	9
6	実質収支に関する調書	1 6
7	財産に関する調書	1 6
8	結び	1 7
決算審査資料		2 1
別表1	最近5箇年の歳入決算状況	2 3
別表2	分担金決算年度比較表	2 4
別表3	最近5箇年の歳出決算状況	2 6
別表4	最近5箇年の単年度収支状況	2 7
別表5	款別歳入決算年度比較表	2 8
別表6	款別歳出決算年度比較表	2 9

令和 6 年度高座清掃施設組合一般会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

- (1) 令和 6 年度高座清掃施設組合一般会計歳入歳出決算書
- (2) 政令で定める書類
 - 令和 6 年度高座清掃施設組合一般会計歳入歳出決算事項別明細書
 - 令和 6 年度高座清掃施設組合一般会計実質収支に関する調書
 - 令和 6 年度高座清掃施設組合一般会計財産に関する調書

2 審査の期間

令和 7 年 8 月 7 日から令和 7 年 8 月 27 日まで

3 審査の方法

組合長から提出された一般会計歳入歳出決算書、同歳入歳出決算事項別明細書、同実質収支に関する調書及び同財産に関する調書について、関係法令の定めるところに従って調製され、かつ計数も正確に表示されているか、予算の執行は適正に行われているかを検討するため、証拠書類との照合、関係書類の閲覧、また関係職員からの説明聴取、例月出納検査資料の参照等の方法によって審査を行った。

4 審査の結果

一般会計歳入歳出決算書、同歳入歳出決算事項別明細書、同実質収支に関する調書及び同財産に関する調書は、いずれも関係法令の定めるところに従って調製され、計数は通帳と符合し正確に表示されており、本会計の予算の執行も、全般的に所期の目的に従い効率的かつ適正に行われているものと認められた。

5 決 算

- (1) 組合の沿革と現状等

ア 沿革

高座清掃施設組合（以下「組合」という。）は、昭和 38 年に海老名市、座間市及び綾瀬市（以下「三市」という。）の一般廃棄物の中間処理を共同処理するために設立した一部事務組合である。

し尿処理は昭和 41 年度から行い施設の増改築を経て、平成 26 年度に現在の水処理施設の運転を開始し、ごみ処理は昭和 42 年度から行い施設の増改築を経て、令和元年度に現在のじん芥処理施設等の運転を開始した。

更新した施設は、最新の公害防止基準に対応しており、安全・安心・安定した処理と循環型社会、温室効果ガスの排出量削減、周辺環境への配慮、防災及び経済性に配慮している。

施設更新の発注に際し、DBO 方式（公共団体等が資金調達し、施設の設計・建

設・運営を民間事業者が一体的に実施する方式）を採用したことから、令和元年度から20年間の管理運営は高座エコクリエーション株式会社（以下「特別目的会社」という。）が行うこととなっている。

施設更新の基本方針は、「国内最高水準の安全・安心な施設」、「資源循環型のまちづくりの拠点となる施設」、「市民の活動をサポートし、利用したいと思われるような施設」、「地域の環境整備に貢献できるような施設」とし、施設の種類を高効率ごみ発電施設（122.5t/24h×2 炉=245t/日）、マテリアルリサイクル施設（14t/5h）、環境プラザとした。

附帯施設（余熱利用施設等）について、昭和50年度に本郷老人福祉センター、平成5年度に高座施設組合屋内温水プール、令和元年度に本郷ふれあい公園（第一工区）をそれぞれ供用開始している。

これらの附帯施設は、組合周辺住民はもとより三市民等に親しまれている。

イ 当該年度の状況（背景）

令和元年度からじん芥処理施設等の管理運営を特別目的会社へ委託し、高座クリーンセンターとして運営を開始しており、高座施設組合屋内温水プール等の附帯施設も含め安定した運営に尽力している。

本郷老人福祉センター、高座施設組合屋内温水プール、環境プラザの利用状況は、令和2年度における新型コロナウイルスの影響により軒並み減少していた。

その後、令和3年度は利用状況の回復はみられなかったが、徐々に回復傾向にあり、当該年度はほぼ、従前の状況に戻りつつある。

（仮称）地域交流温浴センター整備事業の立地として旧事務棟解体撤去工事を実施し、令和5年度からは稼働を停止した第二清掃処理場の解体撤去工事を開始している。

また、組合周辺の環境整備の一環である本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業は令和8年度の供用開始を予定しており、令和5年度から整備工事を着工している。

ウ 今後の展開（見込）

令和5年度から第二清掃処理場解体撤去工事を開始しており、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業については、令和8年度の供用開始に向け事業に取り組んでいる。

併せて本郷老人福祉センター及び高座施設組合屋内温水プールの老朽化に伴う対策措置及び在り方を引き続き検討していくこととしている。

敦賀市との訴訟については、第二審（令和4年12月）の結果、組合が全面勝訴となったが、原告側が最高裁に上告し、今後も審理が継続することになる。

こうしたことから、三市の財政負担を視野に入れて、これらの事項について取り組まなければならない。

(2) 概 要

一般会計の予算現額 5,211,393,900 円に対する決算額は、次のとおりである。

歳入決算額 4,575,442,914 円

歳出決算額 3,833,144,950 円

歳入歳出差引残額 742,297,964 円

予算現額（下表 - 1 中 A）5,211,393,900 円に対して決算額は、歳入総額（同 B）4,575,442,914 円（対前年度比較 1,061,850,457 円・30.2%増）、歳出総額（同 C）3,833,144,950 円（対前年度比較 706,501,490 円・22.6%増）である。

歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支（同 D）は 742,297,964 円（対前年度比較 355,348,967 円・91.8%増）となり、翌年度へ繰り越すべき財源（同 G）518,100,800 円を差し引いた実質収支（同 H）は 224,197,164 円（対前年度比較 101,657,933 円・31.2%減）となった。

予算現額に対する決算額の執行率は、歳入が 87.8%、歳出が 73.6%である。

歳入歳出決算額等比較

表 - 1

(単位：円)

	令和 6 年度 (a)	令和 5 年度 (b)	年度比較 (a) - (b)	対前年度 伸 率
予算現額 A	5,211,393,900	4,245,262,908	966,130,992	22.8%
歳入総額 B	4,575,442,914	3,513,592,457	1,061,850,457	30.2%
歳出総額 C	3,833,144,950	3,126,643,460	706,501,490	22.6%
形式収支 D (B - C)	742,297,964	386,948,997	355,348,967	91.8%
翌年度繰越額 E	1,095,377,800	735,132,900	360,244,900	49.0%
E のうち未収入 特定財源 F	577,277,000	674,039,000	△96,762,000	△14.4%
翌年度へ繰り越すべき 財源 G (E - F)	518,100,800	61,093,900	457,006,900	748.0%
実質収支 H (D - G)	224,197,164	325,855,097	△101,657,933	△31.2%
単年度収支 I (H (a) - H (b))	△101,657,933	△161,886,114	60,228,181	37.2%
執行率 (歳入)	87.8%	82.8%		
執行率 (歳出)	73.6%	73.7%		

(3) 歳入決算状況

歳入決算状況

表 - 2

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入済額 の比較 ②－①
6年度	5,211,393,900	4,575,442,914	4,575,442,914	0	0	△635,950,986
5年度	4,245,262,908	3,513,592,457	3,513,592,457	0	0	△731,670,451
増減額	966,130,992	1,061,850,457	1,061,850,457	0	0	95,719,465
増減率	22.8%	30.2%	30.2%	0.0%	0.0%	13.1%

歳入は、予算現額 5,211,393,900 円に対して調定額 4,575,442,914 円、収入済額 4,575,442,914 円である。

予算現額に対する執行率は 87.8%であり、予算現額に満たなかった要因は、マテリアルリサイクル推進施設整備事業として、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備に向けた第二清掃処理場等解体撤去工事において、工事の進捗に遅れが生じたことにより、事業の一部を令和 7 年度へ繰り越したことから、特定財源となる国庫支出金、県支出金及び組合債についても翌年度の収入となったためである。

調定額に対する収入割合は 100.0%であり、収入済額の主たるものは、分担金及び負担金 2,394,746,000 円、使用料及び手数料 505,929,972 円、組合債 949,800,000 円である。

収入済額を前年度と比較すると、1,061,850,457 円・30.2%増である。

最近 5 箇年の歳入決算状況は、別表 1 (23 ページ) のとおりである。

歳入の各款別の状況は、次に述べるとおりである。

「1 款 分担金及び負担金」

分担金及び負担金決算額

表 - 3

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	2,394,746,000	2,394,746,000	2,394,746,000	0	0	0	100.0%	100.0%
5 年度	2,415,517,000	2,415,517,000	2,415,517,000	0	0	0	100.0%	100.0%
増減額	△20,771,000	△20,771,000	△20,771,000	0	0	0		
増減率	△0.9%	△0.9%	△0.9%	0.0%	0.0%	0.0%		

分担金及び負担金の決算額は 2,394,746,000 円（対前年度比較 20,771,000 円・0.9% 減）、歳入総額に対する割合は 52.3%（前年度 68.7%）となっている。

内訳として、運営費分担金は、特別目的会社によるじん芥処理施設等管理運営費の増加等により対前年度 119,409,000 円（8.7%）の増額、建設費分担金は、（仮称）剪定枝リサイクルセンター整備基本計画及び PFI 等導入調査業務等の減少に伴い対前年度 146,186,000 円（14.4%）の減額、周辺環境整備費分担金は、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業を対象とする分担金であり、対前年度 6,006,000 円（19.1%）の増額となっている。

三市分担金の状況は、別表 2（24・25 ページ）のとおりである。

「2 款 使用料及び手数料」

使用料及び手数料決算額

表 - 4

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	516,660,000	505,929,972	505,929,972	0	0	△10,730,028	97.9%	100.0%
5 年度	406,249,000	442,927,469	442,927,469	0	0	36,678,469	109.0%	100.0%
増減額	110,411,000	63,002,503	63,002,503	0	0	△47,408,497		
増減率	27.2%	14.2%	14.2%	0.0%	0.0%	△129.3%		

使用料及び手数料の決算額は 505,929,972 円（対前年度比較 63,002,503 円・14.2% 増）、歳入総額に対する割合は 11.1%（前年度 12.6%）となっている。

使用料及び手数料の収入済額の 99.2%を占める事業系一般廃棄物処理手数料は、501,846,900 円（対前年度比較 63,106,400 円・14.4%増）である。

「3 款 国庫支出金」

国庫支出金決算額

表 - 5

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	533,010,000	275,788,000	275,788,000	0	0	△257,222,000	51.7%	100.0%
5 年度	279,188,000	55,133,000	55,133,000	0	0	△224,055,000	19.7%	100.0%
増減額	253,822,000	220,655,000	220,655,000	0	0	△33,167,000		
増減率	90.9%	400.2%	400.2%	0.0%	0.0%	△14.8%		

国庫支出金の決算額は 275,788,000 円（対前年度比較 220,655,000 円・400.2%増）、歳入総額に対する割合は 6.0%（前年度 1.6%）となっている。

内訳は、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業に伴う防衛省所管補助金（厚木飛行場周辺公園設置助成事業補助金）177,965,000 円及び第二清掃処理場等解体撤去工事に伴う環境省所管循環型社会形成推進交付金 97,823,000 円である。

「4 款 県支出金」

県支出金決算額

表 - 6

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	75,996,000	60,931,000	60,931,000	0	0	△15,065,000	80.2%	100.0%
5 年度	59,266,000	29,847,000	29,847,000	0	0	△29,419,000	50.4%	100.0%
増減額	16,730,000	31,084,000	31,084,000	0	0	14,354,000		
増減率	28.2%	104.1%	104.1%	0.0%	0.0%	48.8%		

県支出金の決算額は 60,931,000 円（対前年度比較 31,084,000 円・104.1%増）、歳入総額に対する割合は 1.3%（前年度 0.9%）となっている。

内容は、神奈川県市町村自治基盤強化総合補助金であり、内訳として、総務費県補助金 23,020,000 円は（仮称）地域交流温浴センター整備事業、衛生費県補助金 17,042,000 円は、第二清掃処理場等解体撤去工事及び（仮称）剪定枝リサイクルセンター整備事業に充てた財源、土木費県補助金 20,869,000 円は、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業に充てた財源である。

「5 款 財産収入」

財産収入決算額

表 - 7

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	1,000	0	0	0	0	△1,000	0.0%	0.0%
5 年度	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
増減額	1,000	0	0	0	0	△1,000		
増減率	皆減	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	皆減		

財産収入の決算額は 0 円（対前年度比較 0 円）、これは基金の運用資金利子であるが、基金の積立を次年度としたことによるものである。

「6 款 繰越金」

繰越金決算額

表 - 8

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	386,948,900	386,948,997	386,948,997	0	0	97	100.0%	100.0%
5 年度	497,703,908	497,704,119	497,704,119	0	0	211	100.0%	100.0%
増減額	△110,755,008	△110,755,122	△110,755,122	0	0	△114		
増減率	△22.3%	△22.3%	△22.3%	0.0%	0.0%	△54.0%		

繰越金の決算額は 386,948,997 円（対前年度比較 110,755,122 円・22.3%減）、歳入総額に対する割合は 8.4%（前年度 14.2%）となっている。

内訳は、純繰越額 325,855,097 円（対前年度比較△161,886,114 円・33.2%減）、継続費
 通次繰越額 50,181,900 円（対前年度比・皆増）、繰越明許費繰越額 10,912,000 円（対前年
 度比較 6,996,000 円・178.7%増）である。

「7 款 諸収入」

諸収入決算額

表 - 9

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	332,000	1,298,945	1,298,945	0	0	966,945	391.2%	100.0%
5 年度	439,000	4,163,869	4,163,869	0	0	3,724,869	948.5%	100.0%
増減額	△107,000	△2,864,924	△2,864,924	0	0	△2,757,924		
増減率	△24.4%	△68.8%	△68.8%	0.0%	0.0%	△74.0%		

諸収入の決算額は 1,298,945 円（対前年度比較 2,864,924 円・68.8%減）、歳入総額に対する割合は 0.1%（前年度 0.1%）となっている。

内訳は、組合預金利子 233,588 円（対前年度比較 226,617 円・3,250.9%増）及び雑入 1,065,357 円（対前年度比較 3,091,541 円・74.4%減）である。

「8 款 組合債」

組合債決算額

表 - 10

(単位：円)

区分 年度	予算現額 ①	調定額	収入済額 ②	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額と収入 決済額の比較 ②－①	執行率	
							対予算	対調定
6 年度	1,303,700,000	949,800,000	949,800,000	0	0	△353,900,000	72.9%	100.0%
5 年度	586,900,000	68,300,000	68,300,000	0	0	△518,600,000	11.6%	100.0%
増減額	716,800,000	881,500,000	881,500,000	0	0	164,700,000		
増減率	122.1%	1,290.6%	1,290.6%	0.0%	0.0%	31.8%		

組合債の決算額は 949,800,000 円（対前年度比較 881,500,000 円・1,290.6%増）、歳入総額に対する割合は 20.8%（前年度 1.9%）となっている。

内訳として、総務債 44,100,000 円は、旧事務等解体撤去工事を含む（仮称）地域交流温浴センター整備事業に充てた財源であり、衛生債 618,300,000 円は、第二清掃処理場等解体撤去工事を含む（仮称）剪定枝リサイクルセンター整備事業に充てた財源であり、土木債 287,400,000 円は、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業に充てた財源である。

(4) 歳出決算状況

歳出決算状況

表 - 11

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6年度	5,211,393,900	3,833,144,950	1,095,377,800	282,871,150	73.6%
5年度	4,245,262,908	3,126,643,460	735,132,900	383,486,548	73.7%
増減額	966,130,992	706,501,490	360,244,900	△100,615,398	
増減率	22.8%	22.6%	49.0%	△26.2%	

歳出は、予算現額 5,211,393,900 円に対して支出済額が 3,833,144,950 円（対前年度比較 706,501,490 円・22.6%増）、執行率 73.6%である。

支出済額の主なものは、特別目的会社によるじん芥処理施設等管理運営費及び指定管理料等による物件費 1,257,791,290 円、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業及び第二清掃処理場等解体撤去工事等の普通建設事業費 875,206,827 円、職員人件費 431,085,476 円、施設更新等により借り入れた組合債償還に伴う公債費 1,040,498,948 円である。

最近5箇年の歳出決算状況は、別表3（26ページ）のとおりであり、支出済額の性質別の内訳は、次のとおりである。

支出済額の性質別内訳

表 - 12

(単位：円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	対前年度伸率
人件費	431,085,476	462,558,802	△31,473,326	△6.8%
扶助費	3,890,000	2,860,000	1,030,000	36.0%
公債費	1,040,498,948	1,028,929,922	11,569,026	1.1%
普通建設事業費	875,206,827	226,536,178	648,670,649	286.3%
物件費	1,257,791,290	1,153,855,656	103,935,634	9.0%
補助費等	146,964,449	158,304,342	△11,339,893	△7.2%
維持補修費	77,707,960	93,598,560	△15,890,600	△17.0%
合計	3,833,144,950	3,126,643,460	706,501,490	22.6%

歳出の各款別の状況は、次に述べるとおりである。

「1 款 議会費」

議会費決算額

表 - 13

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	1,164,000	1,088,732	0	75,268	93.5%
5 年度	1,156,000	1,089,830	0	66,170	94.3%
増減額	8,000	△1,098	0	9,098	
増減率	0.7%	△0.1%	0.0%	13.7%	

議会費の決算額は 1,088,732 円（対前年度比較 1,098 円・0.1%減）、歳出総額に対する割合は 0.1%（前年度 0.1%）となっている。

予算現額 1,164,000 円に対する執行率は 93.5%、不用額は 75,268 円である。

支出済額の主なものは、組合議会議員報酬 909,982 円である。

「2 款 総務費」

総務費決算額

表 - 14

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	491,238,000	449,696,525	0	41,541,475	91.5%
5 年度	396,288,000	383,204,779	4,400,000	8,683,221	96.7%
増減額	94,950,000	66,491,746	△4,400,000	32,858,254	
増減率	24.0%	17.4%	皆減	378.4%	

総務費の決算額は 449,696,525 円（対前年度比較 66,491,746 円・17.4%増）、歳出総額に対する割合は 11.7%（前年度 12.2%）となっている。

予算現額 491,238,000 円に対する執行率は 91.5%、不用額は 41,541,475 円である。

支出済額の主なものは、海老名市への交付金、特別職及び総務課所属職員の人件費、最終処分場借地料、電算機借料及び（仮称）地域交流温浴センター整備事業に伴う旧事務棟解体撤去工事である。

○ 一般管理費

予算現額 333,782,000 円（対前年度比較 18,475,000 円・5.2%減）に対して支出済額は 329,626,967 円（対前年度比較 16,087,030 円・4.7%減）であり、不用額は 4,155,033 円、執行率は 98.8%である。

支出済額の主なものは、海老名市への交付金 140,587,654 円、特別職及び総務課所属職員の人件費 146,437,469 円、最終処分場借地料 34,149,442 円である。

不用額の主なものは、人件費の 3,615,531 円及び委託料の 394,940 円である。

○ 財政管理費

予算現額 157,344,000 円（対前年度比較 113,425,000 円・258.3%増）に対して支出済額は 119,967,559 円（対前年度比較 82,570,276 円・220.8%増）であり、不用額は 37,376,441 円、執行率は 76.2%である。

支出済額の主なものは、公用車、電算機、複写機等の賃貸に伴う使用料及び賃借料 26,500,990 円、（仮称）地域交流温浴センター整備事業に伴う旧事務棟解体撤去工事 60,243,700 円である。

不用額の主なものは、（仮称）地域交流温浴センター基本設計及び地質調査委託の入札による落札残 18,977,500 円及び工事請負費の旧事務棟解体撤去工事の工種の見直しにより廉価となった 17,405,300 円である。

○ 監査委員費

予算現額 112,000 円（対前年度比較、増減なし）に対して支出済額は 101,999 円（対前年度比較 8,500 円・9.1%増）であり、不用額は 10,001 円、執行率は 91.1%である。

支出内容は、監査委員報酬 101,999 円である。

「3 款 民生費」

民生費決算額

表 - 15

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	25,863,000	25,691,484	0	171,516	99.3%
5 年度	25,942,000	25,643,476	0	298,524	98.8%
増減額	△79,000	48,008	0	△127,008	
増減率	△0.3%	0.2%	0.0%	△42.5%	

民生費の決算額は 25,691,484 円（対前年度比較 48,008 円・0.2%増）、歳出総額に対する割合は 0.7%（前年度 0.8%）となっている。

予算現額 25,863,000 円に対する執行率は 99.3%、不用額は 171,516 円である。

支出済額の主なものは、本郷老人福祉センター指定管理料 24,635,000 円である。

「4 款 衛生費」

衛生費決算額

表 - 16

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	2,849,584,900	1,658,795,180	1,086,113,600	104,676,120	58.2%
5 年度	2,259,895,000	1,418,615,308	726,191,900	115,087,792	62.8%
増減額	589,689,900	240,179,872	359,921,700	△10,411,672	
増減率	26.1%	16.9%	49.6%	△9.0%	

衛生費の決算額は 1,658,795,180 円（対前年度比較 240,179,872 円・16.9%増）、歳出総額に対する割合は 43.3%（前年度 45.4%）である。

予算現額 2,849,584,900 円に対する執行率は 58.2%、翌年度繰越額は 1,086,113,600 円、不用額は 104,676,120 円である。

支出済額の主なものは、施設課所属職員の人件費、施設維持補修費、じん芥処理施設等管理運営業務、（仮称）剪定枝リサイクルセンター整備事業、第二清掃処理場等解体撤去工事である。

不用額の主なものは、時間外勤務手当等の職員手当、ごみ搬入量が見込みより減少したことによる処理費用の減額である。

○ 清掃総務費

予算現額 307,728,000 円（対前年度比較 28,386,000 円・8.4%減）に対して支出済額は 298,077,986 円（対前年度比較 24,100,091 円・7.5%減）であり、不用額は 9,650,014 円、執行率は 96.9%である。

支出済額の主なものは、施設課所属職員の人件費 283,636,026 円である。

不用額の主なものは、時間外勤務手当等の職員手当 3,492,866 円である。

○ じん芥処理費

予算現額 2,505,587,900 円（対前年度比較 649,517,900 円・35.0%増）に対して支出済額は 1,329,566,102 円（対前年度比較 297,176,189 円・28.8%増）であり、翌年度繰越額は 1,086,113,600 円、不用額は 89,908,198 円、執行率は 53.1%である。

支出済額の主なものは、じん芥処理施設等管理運営業務 1,008,832,459 円、最終処分場浸出水処理施設整備補修 12,991,000 円、（仮称）剪定枝リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託 6,207,300 円及び第二清掃処理場等解体撤去工事 279,472,000 円である。

不用額の主なものは、じん芥処理施設等管理運営業務 73,664,001 円であり、搬入ごみ量が見込みより少なかったため、処理費用、灰の資源化費用及び水銀対策用活性炭費用によるものである。

なお、工事進捗の遅れから第二清掃処理場等解体撤去工事及び同施工監理業務を令和 7 年度へ繰り越している。

○ し尿処理費

予算現額 36,269,000 円（対前年度比較 31,442,000 円・46.4%減）に対して支出済額は 31,151,092 円（対前年度比較 32,896,226 円・51.4%減）であり、不用額は 5,117,908 円、執行率は 85.9%である。

支出済額の主なものは、水処理施設の施設修繕費 21,703,000 円である。

不用額の主なものは、施設修繕費 4,224,000 円である。

「5 款 土木費」

土木費決算額

表 - 17

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	530,729,000	510,478,540	9,264,200	10,986,260	96.2%
5 年度	151,348,908	145,243,929	979,000	5,125,979	96.0%
増減額	379,380,092	365,234,611	8,285,200	5,860,281	
増減率	250.7%	251.5%	846.3%	114.3%	

土木費の決算額は 510,478,540 円（対前年度比較 365,234,611 円・251.5%増）、歳出総額に対する割合は 13.3%（前年度 4.6%）となっている。

予算現額 530,729,000 円に対する執行率は 96.2%、翌年度繰越額 9,264,200 円、不用額は 10,986,260 円である。

支出済額の主なものは、本郷ふれあい公園（第二工区）整備工事 338,412,800 円、用地買収に伴う物件移転等に係る損失補償費 56,755,078 円、本郷ふれあい公園（第二工区）整備工事施工監理業務委託 11,198,000 円、本郷ふれあい公園（第一工区）維持管理業務委託 15,015,984 円、本郷ふれあい公園井戸改修工事 32,201,400 円である。

不用額の主なものは、補償費 7,183,922 円であり、建物等補償費の算定方法の見直しにより支出額が抑えられたためである。

なお、本郷ふれあい公園（第二工区）整備工事及び施工監理業務委託 9,264,200 円を令和 7 年度へ繰り越している。

「6 款 教育費」

教育費決算額

表 - 18

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	148,159,000	146,895,541	0	1,263,459	99.1%
5 年度	129,410,000	123,916,216	3,562,000	1,931,784	95.8%
増減額	18,749,000	22,979,325	△3,562,000	△668,325	
増減率	14.5%	18.5%	皆減	△34.6%	

教育費の決算額は 146,895,541 円（対前年度比較 22,979,325 円・18.5%増）、歳出総額に対する割合は 3.8%（前年度 4.0%）となっている。

予算現額 148,159,000 円に対する執行率は 99.1%、不用額は 1,263,459 円である。

支出済額の主なものは、高座施設組合屋内温水プール指定管理料 101,520,000 円、同屋内温水プール設備補修 31,174,000 円、同屋内温水プール駐車場外灯更新 3,124,000 円及び同屋内温水プールサウナ室補修 4,730,000 円である。

不用額の主なものは、施設修繕費 601,040 円である。

「7 款 公債費」

公債費決算額

表 - 19

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	1, 048, 143, 000	1, 040, 498, 948	0	7, 644, 052	99.3%
5 年度	1, 029, 134, 000	1, 028, 929, 922	0	204, 078	99.9%
増減額	19, 009, 000	11, 569, 026	0	7, 439, 974	
増減率	1.8%	1.1%	0.0%	3645.7%	

公債費の決算額は 1, 040, 498, 948 円（対前年度比較 11, 569, 026 円・1.1%増）、歳出総額に対する割合は 27.1%（前年度 32.9%）となっている。

予算現額 1, 048, 143, 000 円に対する執行率は 99.3%、不用額は 7, 644, 052 円である。

前年度に比べ支出済額が増加した理由は、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業に係る元金償還によるものである。

支出済額の内訳は、既借入の元利償還金（元金 50 件、利子 60 件）であり、元金 1, 026, 412, 326 円、利子 14, 086, 622 円である。

組合債における借入金残高の推移は、前年度末現在高 9, 977, 512, 928 円に対し、令和 6 年度 949, 800, 000 円を借り入れ、1, 026, 412, 326 円を償還、令和 6 年度末の借入金現在高は 9, 900, 900, 602 円となっている。

「8 款 諸支出金」

諸支出金決算額

表 - 20

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	101, 000	0	0	101, 000	0.0%
5 年度	0	0	0	0	0.0%
増減額	101, 000	0	0	101, 000	
増減率	皆増	0.0%	0.0%	皆増	

諸支出金の決算額は、0 円であり、これは基金の積立開始年度を次年度としたことによるものである。

「9 款 予備費」

予備費決算額

表 - 21

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
6 年度	116,412,000	0	0	116,412,000	0.0%
5 年度	252,089,000	0	0	252,089,000	0.0%
増減額	△135,677,000	0	0	△135,677,000	
増減率	△53.8%	0.0%	0.0%	△53.8%	

予備費は、当初予算額 30,000,000 円に対し、補正予算により 94,582,000 円増額し、8,170,000 円を充用したので、予算現額は 116,412,000 円となっている。

6 実質収支に関する調書

令和 6 年度一般会計の歳入総額及び歳出総額は、予算現額 5,211,394 千円に対し、歳入総額 4,575,443 千円、歳出総額 3,833,145 千円となり歳入歳出差引額(形式収支)は 742,298 千円となっている。

また、歳入歳出差引額(形式収支)から翌年度へ繰り越すべき財源 518,101 千円(翌年度繰越額 1,095,378 千円のうち、未収入特定財源 577,277 千円を除いた繰越金)を差し引いた実質収支額は 224,197 千円となり、本年度実質収支額から前年度実質収支額 325,855 千円を差し引いた単年度収支額は△101,658 千円である。

最近 5 箇年の単年度収支状況については、別表 4 (27 ページ) のとおりである。

7 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地

本年度は公園用地の取得を行い、本年度末の土地面積合計は 104,552.09㎡である。

イ 建物

本年度は旧事務棟の解体を行い、本年度末の建物延面積合計は 32,847.55㎡である。

(2) 物品(購入価格 50 万円以上)

予算決算会計規則第 109 条に定める今年度の重要物品は、階段昇降機 1 台を廃棄したため、本年度末の重要物品合計は 13 台である。

8 結び

令和6年度の決算状況と事業状況を総括し、併せて要望事項を述べて結びとする。

(1) 決算状況

令和6年度の歳入総額4,575,442,914円は、前年度に比べ1,061,850,457円（対前年度比較30.2%）増加した。増加の主な要因は国庫支出金であり、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業において整備工事への事業進捗に応じた特定財源の増加によるものである。

歳出総額3,833,144,950円は、前年度に比べ706,501,490円（対前年度比較22.6%）増加した。これは、本郷ふれあい公園（第二工区）整備事業における事業の進捗及び旧事務棟解体撤去工事による費用が増加したことによるものである。

形式収支は742,297,964円（対前年度比較355,348,967円・91.8%増加）となり、翌年度へ繰り越すべき財源518,100,800円（令和6年度から令和7年度へ繰り越した事業のうち未収入特定財源を除いた額）を差し引いた実質収支は、224,197,164円（対前年度比較101,657,933円・31.2%減少）で、全額純繰越金となる。

予算現額に対する執行率は、歳入が87.8%、歳出が73.6%である。

(2) 附帯施設の状況

本郷老人福祉センター及び高座施設組合屋内温水プールは、施設周辺住民のほか三市民等に親しまれており、令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症のため減少した利用者数は緩やかに上昇しつつあり、令和6年度は新型コロナウイルス感染症発生前の利用状況に近い水準に戻ってきている。

本郷老人福祉センターの利用件数は令和5年度に対し22件多い251件となり利用者は505人多い6,151人となっている。高座施設組合屋内温水プールの利用者数は、令和5年度に対し2,034人多い125,769人となっている。

本郷老人福祉センター及び高座施設組合屋内温水プールは両施設一括の指定管理者制度を導入しており、令和6年度は指定管理期間の3年目であり、令和8年度までの5年間管理を行う予定である。

令和元年度に開館した環境プラザは、令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染拡大防止措置が5類感染症に移行したことにより、見学、啓発イベント等による利用状況は令和5年度に対し5,375人多い28,944人となり、開館以来最大の利用者数となった。また、当初より8月と12月に実施している夜間見学会についても利用者に好評を得ている状況である。

(3) ごみ・し尿の搬入状況

直近3箇年の総ごみ搬入量は減少傾向にあり、事業系可燃物については、事業者のごみ減量への意識向上、分別の徹底により令和5年度に対し減少している。

令和6年度の総ごみ搬入量 64,582.91 t（うち可燃物は 62,607.79 t）は、前年度と比較すると、2,030.99 t（3.1%）減少している。

内訳別の前年度比較は、家庭系可燃物は 1,209.56 t（2.6%）減少、事業系可燃物は 821.43 t（4.7%）減少、不燃物は 45.04 t（4.7%）増加、粗大ごみは 332.59 t（25.5%）減少している。

総し尿搬入量は令和4年度まで減少傾向にあったが、令和5年度、6年度は増加した。

令和6年度の総し尿搬入量 10,772.10 t は、前年度と比較すると 54.39 t（0.5%）増加しており、生し尿は 66.27 t（5.4%）増加、浄化槽汚泥は 11.88 t（0.1%）減少した。

ごみ処理及びし尿処理コストについては、組合債の償還に伴う公債費及び施設建設費等の投資的経費を除いて検証すると、ごみ処理コストは1 t 当たり 17,080 円で前年度より 1,750 円（11.4%）増加している。

主な理由として、搬入量は減少したものの、物価高騰に伴う特別目的会社への委託料が増加したことによるものである。

一方、し尿処理コストについては、搬入量が増加したが、施設維持管理に係る費用が減少したことにより、1 t 当たり 6,915 円となり、前年度より 2,708 円（28.1%）減少している。

三市におけるごみ削減の状況については、令和4年度に改定した一般廃棄物処理基本計画では、搬入量について令和6年度の目標値 63,732 t に対し、令和6年度の実績は 64,583 t となり年間 851 t 超過している状況であった。一般廃棄物処理基本計画では令和9年度までに目指すべき焼却量の年間目標値を 59,000 t と定めており設備の早期消耗や能力低下を避けて、適正に焼却できる処理能力を有する施設を維持するため、三市とともに搬入量の更なる減量を目指す努力を継続する必要がある。

また、令和元年度に発生した高座クリーンセンターマテリアルリサイクル施設の火災以降、搬入不適物（リチウムイオン電池等）の対策として監視強化等を図っているが、施設の安定稼働のためにも今後も三市から不適物を持ち込まない取り組みについて、引き続き三市と連携して強化を図っていく必要がある。

(4) 要望事項

令和元年度に施設更新したじん芥処理施設について、ごみの総搬入量は減少傾向にあるものの、実稼働日数が多い状態が続いており、令和9年度の目標値に向けては、さらに、稼働日数を減らすことが必要である。

焼却炉を適正稼働させるためには、ごみ削減が絶対条件である。

ごみの削減は喫緊の課題であり、ごみを受け入れる組合は、三市で構成される一部事務組合であることから、三市共通した削減策も必要である。

また、リチウムイオン電池等の火災も全国的に多発しており、組合も例外ではない。火災による施設稼働停止は、ごみ搬入停止となりかねない上、復旧には、莫大な公費負担を投じなければならないことから、リチウムイオン電池等を持ち込ませないよう市民への注意喚起・啓発が重要である。

なお、組合は、周辺環境対策への課題として、公園整備や旧施設の解体撤去及び（仮称）地域交流温浴センター整備事業など大きな事業を抱えている他、係争事案（敦賀市との訴訟）について、今後も継続されることから、更なる予算を要する事が想定される。

以上のことを踏まえると、組合には、周辺地域と築き上げた信頼関係を維持継続するとともに次世代により良い環境を残していくために安全・安心・安定なごみ処理の実施及び効率的な予算の執行に努め、組合としての責務を確実に遂行することが求められている。

そのことを強く要望することで、令和6年度決算の結びとするものである。

決 算 審 査 資 料

- 別表 1 最近 5 箇年の歳入決算状況
- 別表 2 分担金決算年度比較表
- 別表 3 最近 5 箇年の歳出決算状況
- 別表 4 最近 5 箇年の単年度収支状況
- 別表 5 款別歳入決算年度比較表
- 別表 6 款別歳出決算年度比較表

別表 1

最近 5 箇年の歳入決算状況

(単位：円)

年度 区分	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
予算現額	5, 211, 393, 900	4, 245, 262, 908	3, 830, 835, 000	3, 734, 472, 000	3, 350, 820, 000
調定額	4, 575, 442, 914	3, 513, 592, 457	3, 776, 406, 313	3, 511, 753, 767	3, 090, 128, 258
収入済額	4, 575, 442, 914	3, 513, 592, 457	3, 776, 406, 313	3, 511, 753, 767	3, 090, 128, 258
不納欠損額	0	0	0	0	0
収入未済額	0	0	0	0	0
予算現額と収入済額との比較	△ 635, 950, 986	△ 731, 670, 451	△ 54, 428, 687	△ 222, 718, 233	△ 260, 691, 742
予算現額に対する収入済額の割合	87. 8%	82. 8%	98. 6%	94. 0%	92. 2%

別表 2

分担金決算

区 分			令和 6 年度 ①				
			海老名市	座 間 市	綾 瀬 市	合 計	海老名市
運営費 分担金	共通費割	均 等 割	70,088,000	70,088,000	70,088,000	210,264,000	71,074,000
		搬入量割	120,432,000	111,956,000	83,010,000	315,398,000	120,269,000
		計	190,520,000	182,044,000	153,098,000	525,662,000	191,343,000
	ごみ 処理費割	均 等 割	120,158,000	120,158,000	120,158,000	360,474,000	112,862,000
		搬入量割	178,977,000	202,759,000	145,314,000	527,050,000	92,659,000
		計	299,135,000	322,917,000	265,472,000	887,524,000	205,521,000
	し尿 処理費割	均 等 割	7,434,000	7,434,000	7,434,000	22,302,000	10,894,000
		搬入量割	15,136,000	15,100,000	21,802,000	52,038,000	20,598,000
		計	22,570,000	22,534,000	29,236,000	74,340,000	31,492,000
	過年度分担金精算額		0	0	0	0	0
	運営費分担金合計		512,225,000	527,495,000	447,806,000	1,487,526,000	428,356,000
建設費 分担金	共通 経費割	均 等 割	7,227,000	7,227,000	7,227,000	21,681,000	28,000
		人 口 割	12,833,000	12,094,000	7,594,000	32,521,000	48,000
		後引控除額	△ 8,139,000	△ 7,839,000	△ 6,013,000	△ 21,991,000	0
		計	11,921,000	11,482,000	8,808,000	32,211,000	76,000
	ごみ処理 施設費割	均 等 割	139,015,000	139,015,000	139,015,000	417,045,000	137,999,000
		搬入量割	238,154,000	229,048,000	158,369,000	625,571,000	236,437,000
		後引控除額	△ 104,044,000	△ 74,658,000	△ 53,315,000	△ 232,017,000	△ 16,540,000
		計	273,125,000	293,405,000	244,069,000	810,599,000	357,896,000
	し尿処理 施設費割	均 等 割	3,586,000	3,586,000	3,586,000	10,758,000	3,585,000
		搬入量割	4,160,000	5,909,000	6,065,000	16,134,000	4,161,000
		計	7,746,000	9,495,000	9,651,000	26,892,000	7,746,000
	建設費分担金合計		292,792,000	314,382,000	262,528,000	869,702,000	365,718,000
	周辺環境整備費分担金		11,441,000	12,645,000	13,432,000	37,518,000	10,504,000
分担金総合計		816,458,000	854,522,000	723,766,000	2,394,746,000	804,578,000	
分 担 率		34.0937%	35.6832%	30.2231%	100.0000%	33.3087%	

年度比較表

(単位：円)

令和5年度 ②			増減額 (①－②)			
座間市	綾瀬市	合計	海老名市	座間市	綾瀬市	合計
71,074,000	71,074,000	213,222,000	△ 986,000	△ 986,000	△ 986,000	△ 2,958,000
112,580,000	86,986,000	319,835,000	163,000	△ 624,000	△ 3,976,000	△ 4,437,000
183,654,000	158,060,000	533,057,000	△ 823,000	△ 1,610,000	△ 4,962,000	△ 7,395,000
112,862,000	112,862,000	338,586,000	7,296,000	7,296,000	7,296,000	21,888,000
175,135,000	119,743,000	387,537,000	86,318,000	27,624,000	25,571,000	139,513,000
287,997,000	232,605,000	726,123,000	93,614,000	34,920,000	32,867,000	161,401,000
10,894,000	10,894,000	32,682,000	△ 3,460,000	△ 3,460,000	△ 3,460,000	△ 10,380,000
24,793,000	30,864,000	76,255,000	△ 5,462,000	△ 9,693,000	△ 9,062,000	△ 24,217,000
35,687,000	41,758,000	108,937,000	△ 8,922,000	△ 13,153,000	△ 12,522,000	△ 34,597,000
0	0	0	0	0	0	0
507,338,000	432,423,000	1,368,117,000	83,869,000	20,157,000	15,383,000	119,409,000
28,000	28,000	84,000	7,199,000	7,199,000	7,199,000	21,597,000
47,000	30,000	125,000	12,785,000	12,047,000	7,564,000	32,396,000
0	0	0	△ 8,139,000	△ 7,839,000	△ 6,013,000	△ 21,991,000
75,000	58,000	209,000	11,845,000	11,407,000	8,750,000	32,002,000
137,999,000	137,999,000	413,997,000	1,016,000	1,016,000	1,016,000	3,048,000
227,398,000	157,157,000	620,992,000	1,717,000	1,650,000	1,212,000	4,579,000
△ 16,156,000	△ 13,505,000	△ 46,201,000	△ 87,504,000	△ 58,502,000	△ 39,810,000	△ 185,816,000
349,241,000	281,651,000	988,788,000	△ 84,771,000	△ 55,836,000	△ 37,582,000	△ 178,189,000
3,585,000	3,585,000	10,755,000	1,000	1,000	1,000	3,000
5,909,000	6,066,000	16,136,000	△ 1,000	0	△ 1,000	△ 2,000
9,494,000	9,651,000	26,891,000	0	1,000	0	1,000
358,810,000	291,360,000	1,015,888,000	△ 72,926,000	△ 44,428,000	△ 28,832,000	△ 146,186,000
10,504,000	10,504,000	31,512,000	937,000	2,141,000	2,928,000	6,006,000
876,652,000	734,287,000	2,415,517,000	11,880,000	△ 22,130,000	△ 10,521,000	△ 20,771,000
36.2925%	30.3988%	100.0000%	——	——	——	——

別表 3

最近 5 箇年の歳出決算状況

(単位：円)

年度 区分	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
予算現額	5, 211, 393, 900	4, 245, 262, 908	3, 830, 835, 000	3, 734, 472, 000	3, 350, 820, 000
支出済額	3, 833, 144, 950	3, 126, 643, 460	3, 278, 702, 194	3, 016, 837, 242	2, 776, 099, 953
翌年度繰越額 ※	1, 095, 377, 800	735, 132, 900	27, 862, 908	288, 244, 000	287, 754, 000
不用額	282, 871, 150	383, 486, 548	524, 269, 898	429, 390, 758	286, 966, 047
執行率	73. 6%	73. 7%	85. 6%	80. 8%	82. 8%

※ 令和 6 年度から令和 7 年度への翌年度繰越額は、継続費通次繰越額、繰越明許費繰越額及び事故繰越し繰越額である。

財源内訳は、未収入特定財源577, 277, 000円、既収入地方債 450, 900, 000円及び一般財源 67, 200, 800円である。

別表 4

最近 5 箇年の単年度収支状況

(単位：円)

区分 \ 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
歳入総額 A	4, 575, 442, 914	3, 513, 592, 457	3, 776, 406, 313	3, 511, 753, 767	3, 090, 128, 258
歳出総額 B	3, 833, 144, 950	3, 126, 643, 460	3, 278, 702, 194	3, 016, 837, 242	2, 776, 099, 953
歳入歳出差引額 C (A－B)	742, 297, 964	386, 948, 997	497, 704, 119	494, 916, 525	314, 028, 305
翌年度繰越額 D	1, 095, 377, 800	735, 132, 900	27, 862, 908	288, 244, 000	287, 754, 000
Dのうち未収入特定 財源額 E	577, 277, 000	674, 039, 000	17, 900, 000	248, 457, 000	230, 098, 000
翌年度へ繰り越す べき財源 F (D－E)	518, 100, 800	61, 093, 900	9, 962, 908	39, 787, 000	57, 656, 000
実質収支額 G (C－F)	224, 197, 164	325, 855, 097	487, 741, 211	455, 129, 525	256, 372, 305
前年度実質収支額 H	325, 855, 097	487, 741, 211	455, 129, 525	256, 372, 305	506, 626, 383
単年度収支額 I (G－H)	△ 101, 657, 933	△ 161, 886, 114	32, 611, 686	198, 757, 220	△ 250, 254, 078
繰上償還額 J	0	0	0	0	0
実質単年度収支額 K (I－J)	△ 101, 657, 933	△ 161, 886, 114	32, 611, 686	198, 757, 220	△ 250, 254, 078

別表 5

款別歳入決算年度比較表

(単位：円)

年度 款	令和 6 年度				令和 5 年度			
	収入済額	構成比	増減額	増減率	収入済額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	2,394,746,000	52.3%	△ 20,771,000	△ 0.9%	2,415,517,000	68.7%	△ 58,722,000	△ 2.4%
2 使用料及び手数料	505,929,972	11.1%	63,002,503	14.2%	442,927,469	12.6%	15,658,513	3.7%
3 国庫支出金	275,788,000	6.0%	220,655,000	400.2%	55,133,000	1.6%	△ 69,195,000	△ 55.7%
4 県支出金	60,931,000	1.3%	31,084,000	104.1%	29,847,000	0.9%	△ 9,832,000	△ 24.8%
5 財産収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6 繰越金	386,948,997	8.4%	△ 110,755,122	△ 22.3%	497,704,119	14.2%	2,787,594	0.6%
7 諸収入	1,298,945	0.1%	△ 2,864,924	△ 68.8%	4,163,869	0.1%	3,689,037	776.9%
8 組合債	949,800,000	20.8%	881,500,000	1,290.6%	68,300,000	1.9%	△ 147,200,000	△ 68.3%
合 計	4,575,442,914	100.0%	1,061,850,457	30.2%	3,513,592,457	100.0%	△ 262,813,856	△ 7.0%

別表 6

款別歳出決算年度比較表

(単位：円)

年度 款	令和 6 年度				令和 5 年度			
	支出済額	構成比	増減額	増減率	支出済額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	1,088,732	0.1%	△ 1,098	△ 0.1%	1,089,830	0.1%	△ 4,792	△ 0.4%
2 総務費	449,696,525	11.7%	66,491,746	17.4%	383,204,779	12.2%	△ 11,939,597	△ 3.0%
3 民生費	25,691,484	0.7%	48,008	0.2%	25,643,476	0.8%	△ 1,414,000	△ 5.2%
4 衛生費	1,658,795,180	43.3%	240,179,872	16.9%	1,418,615,308	45.4%	75,869,511	5.7%
5 土木費	510,478,540	13.3%	365,234,611	251.5%	145,243,929	4.6%	△ 148,011,283	△ 50.5%
6 教育費	146,895,541	3.8%	22,979,325	18.5%	123,916,216	4.0%	△ 68,523,000	△ 35.6%
7 公債費	1,040,498,948	27.1%	11,569,026	1.1%	1,028,929,922	32.9%	1,964,427	0.2%
8 諸支出金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9 予備費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	3,833,144,950	100.0%	706,501,490	22.6%	3,126,643,460	100.0%	△ 152,058,734	△ 4.6%